

(様式1)

校番	高5
----	----

平成28年 7月21日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年 宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選定手順の内容
6月8日（水）	・ 平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月15日（水）	・ 校長は校内における平成29年度使用教科用図書選定に係わる事務の推進を行うため「平成29年度使用教科用図書選定委員会」を組織する。 ・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。 ・ 校長は、調査員を任命する。 ・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月17日（金）～	・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月8日（金）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。 ・ 選定委員会を開催し、平成29年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月19日（火）	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、平成29年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月21日（木）	・ 校長は、広島市教育委員会へ、平成29年度使用教科用図書申請書を提出する。

(様式2)

校番	高5
----	----

平成28年 7月 21日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年 宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色																			
<p>思いやりと豊かな心をもち、自立して生活できる社会人の育成を目指し、商業科の特徴を生かした教育課程の編成やキャリア教育の推進に努めている。</p> <p>特に、生徒の多様なニーズに応えるため、柔軟で弾力的な教育システムを構築し、各生徒の意欲と適性に応じた時間割編成を取り入れるなど魅力ある教育を行っている。また、基礎基本の定着を重視し、きめ細かな指導を行うことで、個性の伸張と資格取得の推進を図っている。</p>																			
2 生徒の実態																			
<p>本校には、中学校時代に不登校傾向のあった生徒や高等学校を中途退学して入学した生徒など、様々な事情や背景を持った幅広い年齢の生徒が在籍している。そのため、義務教育段階の学習内容が十分には定着していない生徒やコミュニケーションを取ることが苦手な生徒に馴染めない生徒も少なくない。</p> <p>また、卒業後上級学校への進学を希望する生徒、就職を希望する生徒、高校卒業を目指す生徒など、進路志望が多岐にわたるため、基礎基本の定着から専門的な知識・技能の獲得まで生徒のニーズは多様である。</p>																			
3 調査の観点及び視点																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>観点</th> <th>視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>基礎基本の定着</td> <td>○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>学習方法の工夫</td> <td>○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>内容の構成・配列・分量</td> <td>○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>内容の表現・表記</td> <td>○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>言語活動の充実</td> <td>○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫</td> </tr> </tbody> </table>		観点	視点	①	基礎基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述	②	学習方法の工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫	③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫	④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫	⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
	観点	視点																	
①	基礎基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述																	
②	学習方法の工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫																	
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫																	
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫																	
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫																	

## 平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書

### 記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長 様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校  
校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
1~4	国語	国語総合	183 第一	国総 362	高等学校 改訂版 新編国語総合	◎	○	◎	◎	○	選定	大型判で生徒が使用しやすい。基礎基本の徹底を図れるよう、本文の内容のポイントを整理するための脚注問やその解答欄を設けている。
			2 東書	国総 332	新編国語総合	○	○	◎	○	○	○	
②~④	国語	国語総合	183 第一	国総 328	高等学校 新編国語総合	◎	◎	◎	◎	○	選定	大型判で生徒が使用しやすい。課題解決的な学習を行うことができるよう、「言語活動」や「表現の実践」を設けている。
2~4	国語	国語表現	17 教出	国表 301	国語表現	◎	◎	◎	◎	◎	選定	基礎基本を身に付けた上で発展的な内容が学習できるよう、「基礎編」「発展編」「総合編」等が設定されている。また、題材ごとに具体的な言語活動を設定している。
			50 大修館	国表 305	国語表現	○	◎	○	◎	○	○	
2~4	国語	現代文A	2 東書	現A 301	現代文A	◎	○	◎	◎	○	選定	基礎基本の確実な定着を図ることができることのできるよう、各教材末で学習内容を的確に理解するための段階的な設問を示している。
			15 三省堂	現A 303	現代文A	○	○	○	◎	○	○	
2~4	国語	現代文B	2 東書	現B 301	新編現代文B	◎	◎	◎	○	◎	選定	読書に対する生徒の興味関心を高めるため、「読書と人生」という単元を設けるとともに、読書への発展が可能となるコラムを掲載している。
			183 第一	現B 317	高等学校 現代文B	◎	○	○	○	◎	○	
2~4	国語	古典A	2 東書	古A 301	古典A	◎	◎	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができるよう、「文法の要点」を掲載している。また、生徒の興味関心を高めるため、適宜コラムを設けている。
			15 三省堂	古A 306	古典A	○	○	○	◎	○	○	

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
1~4	地理歴史	世界史A	7 実教	世A 311	世界史A 新訂版	◎	○	◎	◎	○	選定	当時の様子をイメージ豊かに学習できよう、「写真ページ」を活用できよう、各章末に学習内容を復習する際に活用できよう、各章末に学習内容を見開き1ページにまとめている。
			7 実教	世A 312	新版世界史A 新訂版	○	○	◎	○	○		
1~4	地理歴史	日本史A	183 第一	日A 312	高等学校 改訂版 日本史 A 人・くらし・未来	◎	◎	○	◎	○	選定	生徒が課題意識をもって学習に取り組めるよう、各見開きページに学習のポイントを示している。
			81 山川	日A 303	現代の日本史	◎	○	○	○	○		
1~4	地理歴史	地理A	183 第一	地A 310	高等学校 新版 地理A 世界 に目を向け、地域を学ぶ	◎	◎	○	○	◎	選定	生徒が地理的技術を習得できよう、作業学習に取り組む「ワーク」のページを適宜設定している。
			2 東書	地A 307	地理A	◎	○	○	○	○		
1~4	地理歴史	地図	46 帝国	地図 309	標準高等地図-地図でよむ 現代社会-	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒が活用しやすいうよう、大判の製本となっており、大きな地図を掲載している。また、ページ下等に注を設け語句の説明をしている。
			2 東書	地図 301	新高等地図	◎	○	◎	○	○		
1~4	公民	現代社会	183 第一	現社 322	高等学校 改訂版 新現代社会	◎	◎	○	◎	○	選定	生徒の興味関心を高められるよう、各章の始めに特設ページを設け、その章の学習と関連する身近な事例を写真とわかりやすい説明で示している。
			35 清水	現社 316	高等学校 現代社会 新訂版	◎	○	○	○	○		
1~4	公民	倫理	7 実教	倫理 301	高校倫理	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒の基礎基本の定着を図ることができよう、重要語句を説明する「ポイント」を設けている。
			2 東書	倫理 306	倫理	○	○	◎	○	○		

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
1~4	公民	政治・経済	7 実教	政経 304	最新政治・経済	◎	◎	○	◎	○	選定	生徒の興味関心を高められるよう、各章の始めに、その章の学習を身近な事例と関連付ける「introduction」を設けている。
			2 東書	政経 302	政治・経済	◎	○	○	○	○	○	
1~4	数学	数学I	7 実教	数I 323	高校数学I 新訂版	◎	◎	○	◎	○	選定	単元ごとの導入例や課題学習に身近で具体的な題材を取り上げている。また、商業の学習に関連が図れるよう、巻末にはコンピュータによるデータの分析について掲載している。
			2 東書	数I 319	改訂 新数学I	◎	○	○	○	○	○	
②~④	数学	数学I	7 実教	数I 306	高校数学I	◎	◎	○	◎	○	選定	各章の学習の到達度を確認しながら進めることができよう、章末問題に加え「自主トレーニング」を設けている。
2~4	数学	数学II	2 東書	数II 303	新数学II	◎	○	○	◎	○	選定	学習内容に興味関心を持って取り組みやすいよう、章の導入に身近な話題を取り上げている。
			7 実教	数II 306	高校数学II	◎	○	○	○	○	○	
2~4	数学	数学A	2 東書	数A 319	改訂 新数学A	◎	◎	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができるよう、章末に復習問題に加えて「章のまとめ」を記載している。
			7 実教	数A 323	高校数学A 新訂版	◎	○	○	○	○	○	
2~4	数学	数学B	2 東書	数B 302	新編数学B	◎	◎	○	◎	○	選定	興味関心を持って学習に取り組みることができよう、各章のはじめに身近な題材を取り入れられている。
			7 実教	数B 305	高校数学B	◎	○	○	○	○	○	

広島市教育長 様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
2~4	数学	数学活用	7 実教	数活 301	数学活用	◎	◎	◎	◎	○	選定	学習内容を活用し、より深く理解することができよう、「課題」を設けている。
			61 啓林館	数活 302	数学活用	◎	○	○	○	○		
1~4	理科	科学と人間生活	2 東書	科人 306	改訂 科学と人間生活	◎	◎	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができよう、「学習内容を振り返る」「章末確認テスト」を設けている。また、興味関心を高めるよう、科学と日常のかかわりを「コラム」に掲載している。
			183 第一	科人 309	高等学校 改訂 科学と人間生活	○	○	○	○	○		
2~4	理科	物理基礎	2 東書	物基 312	改訂 新編物理基礎	◎	◎	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができよう、「レベルアップドリル」や「章末確認テスト」を設けている。また、生徒の興味関心を高めることができるよう、身近なものでできる実験「ちよこ」を掲載している。
			104 数研	物基 319	改訂版 新編 物理基礎	○	○	○	○	○		
3~4	理科	物理	2 東書	物理 301	物理	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高めることができるよう、身近な実験を「Myラボ」に掲載し、物理についての理解を深める「COLUMN」を設けている。
			61 啓林館	物理 303	物理	◎	○	○	○	○		
2~4	理科	化学基礎	2 東書	化基 314	改訂 新編化学基礎	◎	◎	◎	◎	○	選定	生徒の興味関心を高めることができるよう、序編で化学と日常との関わりを示すとともに、巻末資料で身の回りの物質を利用した実験や観察「おうちラボ」を掲載している。
			104 数研	化基 320	改訂版 新編 化学基礎	◎	○	○	○	○		
3~4	理科	化学	2 東書	化学 302	新編化学	◎	○	◎	◎	○	選定	大型判で生徒が使用しやすい。生徒の基礎基本の定着を図ることができるよう、中学校の内容や化学基礎の内容を振り返る「復習」を本文や側注に掲載している。
			2 東書	化学 301	化学	○	○	○	○	○		

広島市教育長 様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
2~4	理科	生物基礎	183 第一	生基 319	高等学校 改訂 新生物基礎	◎	○	◎	◎	○	選定	学び直しに活用することができるように、各章の冒頭に「中学校の復習」「復習ドリル」を掲載している。また、基礎基本の定着を図るための問い「Q」を、節ごとに「学習のまとめ」を掲載している。
			183 第一	生基 318	高等学校 改訂 生物基礎	○	○	◎	◎	○		
③~④	理科	生物基礎	183 第一	生基 309	高等学校 新生物基礎	◎	○	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができるように、見開きで一つのテーマを扱い、節ごとに学習内容を振り返ることができる「学習のまとめ」を掲載している。
			183 第一 104 数研	生物 304 生物 303	高等学校 生物 生物	◎	○	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができるように、単元の学習内容や表を用いてまとめた「整理」を掲載している。
④	理科	生物	183 第一	生物 304	高等学校 生物	◎	○	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができるように、単元の学習内容や表を用いてまとめた「整理」を掲載している。
			50 大修館 50 大修館	保体 304 保体 305	現代高等保健体育改訂版 最新高等保健体育改訂版	◎	◎	○	◎	◎	○	選定
②~④	保健体育	保健	50 大修館	保体 301	現代高等保健体育	◎	◎	○	◎	○	選定	生徒の興味関心が高めることができるよう、う、「コラム」や「歴史からみたらさまざまな健康のとらえ方」等を適宜掲載している。



広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
1~4	芸術	音楽I	89 友社	音I 312	改訂版 ON! 1	◎	◎	◎	○	○	選定	基礎的な知識・技能の定着を図ることができ、巻頭に8ページにわたり「音楽をはじめよう」を設けている。また、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、側注に「メモ」「トライ」「ポイント」を設けている。
			17 教出	音I 307	音楽I改訂版 Tutti	◎	○	○	○	○		
②~④	音楽	器楽	89 友社	音I 306	ON! 1	◎	○	○	◎	○	選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができ、脚注に楽曲の説明とともに、演奏の「ポイント」を設けている。
			89 友社	音I 306	ON! 1	◎	◎	○	◎	○		
1~4	芸術	美術I	116 日文	美I 303	Art and You 創造の世界へ	◎	○	◎	○	○	選定	生徒が興味関心を持って学習に取り組むことができ、音楽史や諸民族の音楽等について、写真等を豊富に用いて説明している。
			38 光村	美I 304	美術I	○	○	○	○	○		
②~④	美術	絵画	116 日文	美I 303	Art and You 創造の世界へ	◎	◎	○	◎	△	選定	基礎的な知識技能の定着を図るため、色相環や三原色などの色彩の基礎や明朝体やゴシック体などの文字の基礎を簡潔に掲載している。
			116 日文	美I 303	Art and You 創造の世界へ	◎	◎	○	◎	△		
②~④	美術	鑑賞研究	116 日文	美I 303	Art and You 創造の世界へ	◎	◎	○	◎	△	選定	基礎的な知識技能の定着を図るため、色相環や三原色などの色彩の基礎や明朝体やゴシック体などの文字の基礎を簡潔に掲載している。
			116 日文	美I 303	Art and You 創造の世界へ	◎	◎	○	◎	△		

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
1~4	芸術	書道 I	38 光村	書 I 308	書 I	◎	○	◎	○	選定	学習活動に意欲的に取り組むことができないよう、具体的に創作のポイントを段階ごとに示している。また、鑑賞の場面では、相互評価・自己評価ができるよう、評価の観点を示している。
			6 教図	書 I 306	書 I	○	○	○	○		
1~4	外国語	コミュニケーション 英語 I	15 三省堂	コ I 335	VISTA English Communication I New Edition	◎	○	◎	○	選定	生徒が基礎基本を定着できるよう、“Get Ready!”や「のちやんの英文法」を設けるとともに、本文Part 1のLesson 3までは中学校の学習内容を復習する題材を掲載している。
			2 東書	コ I 328	All Aboard! English Communication I	○	○	○	◎		
②~④	外国語	コミュニケーション 英語 I	15 三省堂	コ I 308	VISTA English Communication I	◎	○	◎	○	選定	生徒が基礎基本を定着できるよう、“STUDY IT!”で文法事項をイラストとともに説明している。
3~4	外国語	コミュニケーション 英語 II	15 三省堂	コ II 308	VISTA English Communication II	◎	○	◎	○	選定	生徒が言語の使用場面を理解できるよう、“USE ENGLISH”で「図を説明しよう」「訂正しよう」などの様々な言語活動を設けている。
			2 東書	コ II 301	All Aboard! Communication English II	○	○	◎	△	◎	
2~4	外国語	英語表現 I	183 第一	英 I 337	Vivid English Expression I NEW EDITION	◎	○	◎	○	選定	生徒が言語の使用場面を理解できるよう、“For Communication”で「提案する」「理由を述べる」などのペアによる言語活動を設けている。
			104 数研	英 I 333	Revised BIG DIPPER English Expression I	◎	○	○	○	○	
3~4	外国語	英語表現 II	183 第一	英 II 314	Vivid English Expression II	◎	○	◎	○	選定	生徒が言語の使用場面を理解できるよう、“For Communication”で「賛成する・反対する」「主張する」などのペアによる言語活動を設けている。
			104 数研	英 II 309	BIG DIPPER English Expression II	◎	○	○	○	○	

広島市教育長 様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称、 英会	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
2~4	外国語	英語会話	109 文英堂	英会 304	My Passport English Conversation	◎	○	◎	◎	○	選定	日常会話に必要な語彙力を高めるため、巻末に基本的な英単語をイラストとともに“Picture Dictionary”で示している。
			2 東書	英会 301	Hello there! English Conversation	◎	○	○	○	○		
1~4	家庭	家庭基礎	6 教図	家基 302	家庭基礎 ともに生きる 明日をつくる	◎	◎	◎	○	○	選定	課題解決的な学習に取り組みやすいよう、章末に身近な情報を題材とした「課題研究」を設けている。
			7 実教	家基 315	新家庭基礎21	◎	○	○	○	○		
②~④	家庭	服飾手芸	6 教図	家基 302	家庭基礎 ともに生きる 明日をつくる	◎	◎	◎	○	○	選定	課題解決的な学習に取り組みやすいよう、章末に身近な情報を題材とした「課題研究」を設けている。
			6 教図	家基 302	家庭基礎 ともに生きる 明日をつくる	◎	◎	◎	○	○		
②~④	家庭	調理	6 教図	家基 302	家庭基礎 ともに生きる 明日をつくる	◎	◎	◎	○	○	選定	課題解決的な学習に取り組みやすいよう、章末に身近な情報を題材とした「課題研究」を設けている。
			7 実教	商業 334	ビジネス基礎 新訂版	◎	◎	○	◎	○		
1~4	商業	ビジネス 基礎	144 晁	商業 302	新ビジネス基礎	◎	○	○	○	○	選定	生徒が興味関心を持って学習に取り組むことができれば、最新の情報を用いたグラフやコラムなどを掲載している。
			7 実教	商業 301	ビジネス基礎	◎	◎	○	◎	○		
③~④	商業	商業総合 演習	7 実教	商業 301	ビジネス基礎	◎	◎	○	◎	○	選定	課題解決的な学習に取り組みやすいよう、章末に協働的な学びを題材とした「課題研究」を設けている。

広島市教育長様  
 (学校教育指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
2~4	商業	マーケティング	7 実教	商業 336	マーケティング 新訂版	◎	◎	○	◎	○	選定	生徒が興味関心をもつて取り組めるよう、「事例」や「課題例」を多数掲載している。また、基礎基本の定着を図ることができるよう、章末に確認問題を設定している。
			190 東法	商業 337	マーケティング 新訂版	○	○	○	○	○		
3~4	商業	商品開発	7 実教	商業 315	商品開発	◎	○	◎	○	○	選定	見通しを持った学習ができるよう、章の冒頭に学習内容やねらいを提示している。また、商品開発の興味関心を高めるよう、内容に関連した「事例」を多数掲載している。
2~4	商業	広告と販売促進	7 実教	商業 325	広告と販売促進	◎	◎	○	◎	○	選定	生徒が復習する際に活用できよう、確認問題を設定している。基礎的・基本的な知識を確実に習得できよう、巻末資料には重要用語のまとめと解説を掲載している。
2~4	商業	ビジネス経済	7 実教	商業 316	ビジネス経済	○	◎	◎	○	○	選定	学習の見通しを持たせることができよう、学習の「見通し」を「『ビジネス経済』への招待状」を掲載している。また、基礎基本の定着を図ることができよう、章末に確認問題を設定している。
2~4	商業	経済活動と法	190 東法	商業 328	経済活動と法	◎	○	○	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができよう、章末に練習問題を設定している。また、本文の理解を補足できよう、側注で詳しく説明している。
			7 実教	商業 327	経済活動と法	○	○	○	○	○		
1~4	商業	簿記	190 東法	商業 340	簿記 新訂版	◎	○	◎	○	○	選定	見通しを持って学習できるよう、章の冒頭に学習のポイントやテーマを明示している。
			7 実教	商業 338	新簿記 新訂版	◎	○	○	◎	○		

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
②~④	商業	簿記	190 東法	商業 308	簿記	◎	◎	◎	◎	○	選定	基本の定着を図ることができよう、章末に練習した内容を振り返る「章で学んだ仕訳」を掲載している。
2~4	商業	財務会計 I	7 実教	商業 317	新財務会計 I	◎	○	◎	◎	○	選定	学習の見通しを持たせることができるよう、表の「企業」を掲載している。また、基礎的な知識を定着させることができるよう、章末に基本問題や演習問題を設定している。
			7 実教	商業 318	高校財務会計 I	○	○	○	○	○		
③~④	商業	財務会計 I	7 実教	商業 317	新財務会計 I	◎	○	◎	◎	○	選定	学習の見通しを持たせることができるよう、表の「企業」を掲載している。また、基礎的な知識を定着させることができるよう、章末に基本問題や演習問題を設定している。
2~4	商業	原価計算	7 実教	商業 320	原価計算	○	○	◎	◎	○	選定	学習の見通しを持たせることができるよう、表の「企業」を掲載している。また、基礎的な知識を定着させることができるよう、章末に基本問題や演習問題を設定している。
			190 東法	商業 321	原価計算	○	○	○	○	○		
1~4	商業	情報処理	7 実教	商業 343	最新情報処理 新訂版	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒が復習する際に活用できるような知識を確実に習得できるように、巻末資料には関連文句のまとめと解説を掲載している。
			7 実教	商業 342	情報処理 新訂版	◎	○	○	○	○		
②~④	商業	情報処理	7 実教	商業 310	最新情報処理	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒が復習する際に活用できるような知識を確実に習得できるように、巻末資料には関連文句のまとめと解説を掲載している。

広島市教育長様  
 (学校教育指第二課)

学校名 広島市立大手町商業高等学校

校長名 竹原 年宏

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
						基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
②~④	商業	情報処理 演習Ⅰ	7 実教	商業 310	最新情報処理	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒が復習する際に活用できるよう、章末に演習問題を設定している。
②~④	商業	情報処理 演習Ⅱ	7 実教	商業 310	最新情報処理	◎	○	◎	◎	○	選定	生徒が復習する際に活用できるよう、章末に演習問題を設定している。
2~4	商業	ビジネス 情報	7 実教	商業 322	ビジネス情報	◎	○	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができるように、章末に演習問題を設定している。また、巻末資料に、本文の重要事項を整理して掲載している。
						◎	○	○	○	○		
③~④	商業	ビジネス 情報	7 実教	商業 322	ビジネス情報	◎	○	◎	◎	○	選定	基礎基本の定着を図ることができるように、章末に演習問題を設定している。また、巻末資料に、本文の重要事項を整理して掲載している。
2~4	商業	電子商取 引	7 実教	商業 331	電子商取引	○	◎	○	◎	○	選定	学習の見通しを持たせることができるよう、章の冒頭に学習内容やテーマを明示している。生徒が興味関心をもって取り組めるよう、画像やイラストを多数掲載している。
						○	○	○	○	○		
2~4	商業	プログラ ミング	7 実教	商業 324	最新プログラミング	○	◎	◎	◎	○	選定	学習の見通しを持ち基礎基本の定着を図ることができるよう、巻頭や巻末資料に「例題紹介」を掲載している。
						○	○	○	○	○		

(様式4)

広島市立大手町商業高等学校平成29年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立高等学校(以下「学校」という。)において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立大手町商業高等学校平成29年度使用教科用図書選定委員会(以下「選定委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員6人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表、学校協力者会議委員代表、学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の10月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立大手町商業高等学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、平成28年 6月15日から施行する。